

噴火警戒時でも 阿蘇山へ行けるよMAP

2026年8月14日より火口から2km圏内が入山規制（レベル3）となりましたが、草千里や周辺の観光地、ふもとの市街地に規制はありません。平常通りご旅行をお楽しみいただけます。



登山情報

杵島岳・烏帽子岳の一部区間を除き登山可能です。根子岳や外輪山への登山は可能です。中岳・高岳・楢尾岳の登山はできません。



よくあるご質問

Q. 黒川温泉や大観峰、阿蘇神社など、阿蘇へ観光に行っても大丈夫？

A. 全く問題ありません！一部を除いて通常通りお楽しみいただけます。
なお、阿蘇に暮らす人々も、平和な日常を過ごしております。

○ 通常通り楽しめるエリア（火口2km圏外、大半の観光エリア）

- ・ 草千里周辺（草千里ヶ浜・火山博物館・各レストラン・カフェ等）
- ・ トレッキング（杵島岳・烏帽子岳の一部区間、外輪山等）
- ・ 山麓・市街地（阿蘇神社、大観峰、内牧温泉、白川水源、等）
- ・ 広域・周辺エリア（黒川温泉、杖立・わいた温泉、鍋ヶ滝、等）

× 観光できないエリア（火口2km圏内のみ）

- ・ 中岳火口見学、阿蘇山公園道路、阿蘇山上ターミナル、等
- ・ 火口周辺のトレッキング（中岳・高岳・楢尾岳）

※ 世界最大級の阿蘇カルデラ（東西18km×南北25km）に対して、現在の規制範囲は中心部：火口周辺のわずか2kmのみです

Q. 熊本地震の影響や被害はありますか？

A. 物理的な影響はほとんどなく、安心してお越しいただけます！

10年前の2016年熊本地震からの道路やインフラの復興は完了しております。また今年2026年7月の熊本地震では、阿蘇エリアは物理的な被害はほとんどなく、主要な観光地やアクセス道路はすべて通常通りご利用いただけます。

Q. 火山の噴火やガスへの警戒はどれくらい必要ですか？

A. 2km圏外であれば過度な警戒は不要です。

規制範囲である火口から2km圏内に近づかなければ、通常の生活や観光に問題はありません。ただし、風向きによっては微量の火山ガスや降灰が届く場合があります。喘息（ぜんそく）や気管支疾患、心臓疾患などの基礎疾患をお持ちの方は、体調の変化にご注意いただき、必要に応じてマスクをご着用ください。

広域MAP



噴火警戒レベル	中岳火口 (見学)	山上広場 (駐車場等)	火山博物館 (ビジターセンター)	草千里ヶ浜 (駐車場・店舗)	山麓エリア (阿蘇市・南阿蘇村・高森町)
レベル1	○	○	○	○	○
レベル2	×	○	○	○	○
レベル3 (2km)	×	×	○	○	○

※現在の規制は火口から2km以内です。草千里ヶ浜や山麓エリアは通常通りお楽しみいただけます。



Aso Geopark



All Aso Tourism Association

作成：阿蘇広域観光連盟